

しかはま自然観察会  『人も 自然も みんなともだち !』No.10	代表責任者 古高 利男 ☎270-1132 我孫子市湖北台 2-14-7 ☎090-7275-9890 2018, 11, 10
---	---

第10回活動「のらえもん米の販売」

あたたかな秋空の下、今年も宅間さんの車が到着しました。荷台には、米袋がいっぱい！その奥には、ブロッコリーやハウレンソウが積まれていました。

- 1, 日 時： 2018年11月10（土）午前11：30～12：30
- 2, 天 気： 晴れ
3. 場 所： いきいき館駐車場
- 4, 新米の販売の様子「感謝の気持ちを込めて！」

◎ 販売量

- | | | | |
|-----------|-----------|-------|----------|
| ①稲刈りの時の新米 | 2kg×50袋 | | 100, 0kg |
| ②宅急便の注文 | 10家族、1幼稚園 | | 124, 0kg |
| ③いきいき館前販売 | 18家族、3保育園 | | 513, 4kg |

合計.....737, 4kg

5, 販売風景

いきいき館の駐車場。館長さんから、毎年気持ち良くOKのサインをもらっています。

そこに、白い車が時間通りに尽きました。宅間さんの車です。後ろのドアを開けると、薄茶色の米袋が沢山積まれているのでした。

駐車場の回りには、すでに、のらえもんの皆さんがたくさん集まっていました。待っている間は、稲刈りのことや一月のスキーのことを話しながら、久しぶりに顔を合わせることを懐かしんでしました。

栗原さんが集金、私が注文を読み上げていきます。「〇〇さん、白米10kgひとつともち米2kg」という具合です。すると、宅間さんが米袋とともに、サービスとしてハウレンソウを一束渡します。「ハウレンソウ、うれしい!」「これはちぢみハウレンソウなのですが、暖かくて、でかくなりすぎて・・・」と、農家の方と消費者の方との、なんだか暖かい交流がありました。

何よりも、自分たちが田植えをし、その稲を刈ったものが、今、白米となってその手にどしっと伝わったのです。今晚、夕食で食べる新米は、宅間さんの田んぼの風景を思い出されていくのでしょうか！一味、ちがいますね!!!

今年も、たくさんの皆さんのご協力のなかで田植え・稲刈り、そして販売までできたことを、大変うれしく思います。